

真壁のひなまつり

2月4日(木)～3月3日(木)



写真は平成 27 年 2 月撮影。撮影場所は、右写真が五所駒滝神社、左写真上から蔵の小路・石匠の蔵、佐藤家、高庭菓子舗出張販売所



期間中の主なイベント

2月4日(木)～3月3日(木)

第13章フォトコンテスト作品展
(開催場所：旧高久家)



※写真は、最優秀賞の告耕二さんの作品「雨に華やぐ」
(撮影場所：高庭菓子舗出張販売所前)



11時～橋本時計店
11時～13時30分／真壁伝承館
11時ごろ／山口川

14年前、「寒い中、真壁に来てくれた人をもてなそう」と始まった真壁のひなまつり。今年で14回目を迎えました。今年も2月4日～3月3日までの1か月間、真壁の歴史的な町並みの中に、ひな飾りが飾られ、来訪者をお迎えします。

ひなまつりの始まり

平成5年頃から、真壁の町並みの保存活動が活発になり、町並みを見学する来訪者が増え始めた平成13年には、来訪者を案内するボランティアが誕生し、おもてなしが始まりました。

そして、平成15年2月、住民の方の「寒い中、真壁に来てくれた人をもてなそう」という想いから、ひな人形を飾り来訪者をおもてなしする「真壁のひなまつり」が始まりました。

1年目は約40軒にひな人形が飾られました。その後、年々飾る家や店が増えはじめ、5年目の平成19年には、約160軒になりました。

華やかに飾られたひな人形は、近年、テレビなどのメディアにも取り上げられ、全国各地の方や外国人の方も多く来訪。世界的にも注目を集め始めました。

真壁のひなまつり 実行委員会

ひなまつりの企画・運営は、「真壁のひなまつり実行委員会」が行っています。

平成16年に、ひなまつりを後方で支援する「ひなまつり開催支援会」が設立され、その後、来訪者の増加に伴い、平成23年に同会が設立されました。

現在27人が同会委員として、おもてなしの心を原点に活動中です。今年は、ひなまつりマップを一新して、お雛様展示場と食事処を1枚のマップにしました。さらに、会場の見回りや流し雛の会場清掃なども行いました。

お出迎えする準備を整えた真壁のひなまつり。ぜひ、おもてなしの心あふれた真壁の町にお越しください。

■問合先／商工観光課（☎0296-551159直通）

実行委員会の動き

1 10月上旬
第1回真壁のひなまつり実行委員会を開催し、開催の決定などについて話し合う。

2 10月上旬～12月
会場内の関係者や出店者などに連絡・説明する。

3 1月中旬
・ひなめぐりマップ、ポスター・チラシを作成し、配布・PR
・流し雛の会場となる山口川の清掃、会場内危険箇所見回り

4 1月中旬～2月上旬
会場内の各家で、飾り付けが行われる。

5 1月下旬
ひなまつりの案内看板や会場内の仮設トイレを設置。

6 2月4日
真壁のひなまつりが始まる。期間中は、見回りなどを行う。



真壁のひなまつり実行委員会が計6回開催され、運営などについて話し合います。

流し雛の会場となる山口川を、真壁のひなまつり実行委員会の皆さんが清掃します。



会場内の各家で、おもてなしのために、それぞれ工夫した飾り付けが行われます。

岩瀬駅前から臨時バス「和の風号」

運行区間／岩瀬駅前～高上町駐車場

■運行日／2月20日(土)～3月3日(木)

■料金
中学生以上
片道1,000円
往復1,500円

小学生
片道500円
往復1,000円

幼児／無料

和の風号 運行表	
岩瀬駅発⇒高上町駐車場着	高上町駐車場発⇒岩瀬駅着
9:40	10:05
10:30	10:55
11:30	11:55
12:30	12:55
13:30	13:55
14:50	15:15

車両通行止め

「真壁のひなまつり」の開催にあたり、開催期間中混雑の予想される日時に会場となる真壁市街地の車両通行止めを実施します。皆様のご協力をお願いします。

■日時／2月13日(土)・14日(日)・20日(土)・21日(日)・27日(土)・28日(日)
10時30分～15時30分
■区間

